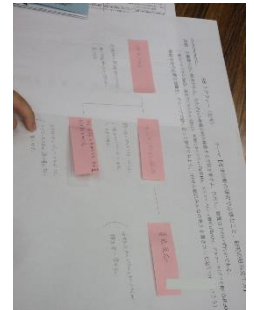
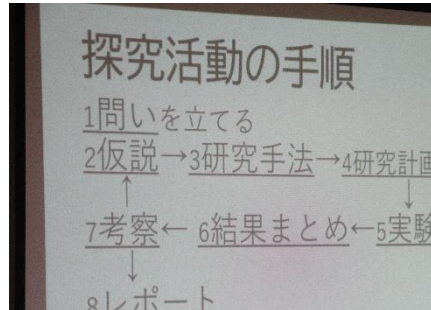


◆ 1 年 SS リテラシー化学分野・ルーブリックを使った科学的視点の表現

本校理数科が取り組む SSH 科目の、理数科 1 年「SS リテラシー」で 4 月「科学的な視点で物事を見る」と「ルーブリックを使って評価しよう」。「5 つの白い粉の正体を探る」の授業を行いました。

最初の授業では AI 社会が進むにつれどのような能力が求められるのか講義を行い、宿題として、AI 技術を文明の進んでいない原住民にどう伝えるか? など考えました。その後ルーブリック表で自分の表現を採点することで、不十分だった視点について確認しました。5 月 19 日に



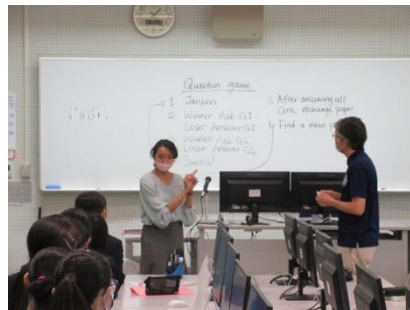
【SS リテラシー(化学分野)】

【化学実験の計画】

実施(化学分野)した授業では、通常の授業(示された手順どおり要領よく実験する)とは異なり、自分達で話し合っ**て知識を活用し**、課題解決のために**実験計画を立てました**。その後、代表者が全体発表を行いました。夏には自分達の実験計画が正しいかどうか実際に実験を行い、検証します。(探究力を身に付ける)

◇ 2 年 SS 科学表現 (英語科・ALT 教諭) による SSH 授業、4 月より通年実施へ

本校理数科 2 年には英語教諭らが担当する科目「SS 科学表現」があり、国際的に活躍できる人材育成を目指しています。科学的な英語表現に取り組むことで、校内研究発表会での英語でのスピーチや、3 年生の論文作成、更には海外の高校・大学生と研究で意見交換ができるようになることを目指します。昨年は 10 月から集中講義で実施していたが、今年度は通年で実施することにしました。最初の授業(4 月 14 日)では、生徒が苦手意識のある英語でのコミュニケーションを楽しむ授業を行いました。



【SS 科学表現：ALT の説明】

【英語でコミュニケーション】

普段は英語での表現をためらう生徒達が積極的に会話に取り組む様子がみられました。今後、本格的に英語論文の作成を学びます。

♡ 3 年生「SS 課題探究 II」 2 年で取り組んだ研究を英訳し HP 掲載を目指す!



本校理数科 3 年は「SS 課題探究 II」の授業で、2 年で取り組んだ研究を論文にします。右の図は「向陽 SSH 生徒研究発表会」において生物分野代表として英語スピーチで発表したグループの発表スライドです。英語メイン担当の金城君は現在、海外に向け研究内容のスライドを英訳し、学校の HP に掲載する準備を進めています。沖縄県内で急速に分布を拡大しているグリーンアノールの捕獲研究について英語発表し、同様に外来生物問題に取り組む海外の高校生・大学生と積極的に意見交換を行いたいと考えてます。